

第 5 0 回原子力委員会定例会議議事録 (案)

1. 日 時 1997 年 7 月 22 日 (火) 10:00~12:10

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 伊原委員長代理、田畑委員、藤家委員、依田委員
警察庁科学警察研究所 齊藤法科学第二部物理研究室長
" " 小沼法科学第二部長
" " 鈴木法科学第三部化学第三室長
" " 菅野総務部会計課長
運輸省運輸政策局 釣谷技術安全課長
" 船舶技術研究所 小野企画室長
" 気象庁観測部 内野環境気象課長
" 海上保安庁警備教護部 横山航行指導室長
" " 水路部 陶海洋汚染調査室長
防衛庁技術研究本部企画部 高梨管理課長
" " 第 1 研究所 松井第 3 部長
" " " 春川第 3 部防護第 1 室長
" 警備局 荒木開発計画課専門官
" 航空自衛隊航空幕僚幹部技術部技術第 2 課 岡
環境庁 石井国立環境研究所長
" 滝澤国立水俣病総合研究センター所長
自治省消防庁消防研究所 長谷川第 2 研究部部長災害専門官
" " 佐藤企画官
" 特殊災害室 榎本
無機材質研究所 猪股所長、中村企画課長、大谷主任研究官
外務省科学原子力課 飯澤、神部
(事務局等) 伊藤原子力調査室長
池本専門委員
研究技術課 石川
警察庁科学警察研究所会計課 石塚
" 官房総務課 木下
運輸省運輸政策局技術安全課 安藤
" 船舶技術研究所原子力技術部長 山路、企画室 松島
気象庁総務部企画課 永田
" 観測部環境気象課 祐川
" 気候・海洋気象部 石川
" 気象研究所地球化学研究所 五十嵐
" 海上保安庁航行安全課 西田、海洋調査課 小田
防衛庁技術研究本部企画部管理課 柳井
環境庁国立環境研究所 持立、西村
" 環境保健部特殊疾病対策室 桐生、相原
" 企画調整局環境研究技術課 土井
原子力調査室 松尾、杉本、新井

4. 議 題

(1) 平成 10 年度原子力関係予算ヒアリングについて

(警察庁、運輸省、防衛庁、環境庁、自治省、無機材質研究所、外務省)

- (2) 原子力委員会専門委員の変更について
- (3) その他

5. 配布資料

- 資料 1 第 49 回原子力委員会臨時会議議事録（案）
- 資料 2 平成 10 年度国立機関原子力試験研究費説明資料
（警察庁科学警察研究所）
- 資料 3-1 平成 10 年度原子力関係予算概算要求
（運輸省）
- 資料 3-2 原子力関係事業の進捗状況
（運輸省）
- 資料 4 平成 10 年度原子力関係予算ヒアリング説明資料
（防衛庁技術研究本部）
- 資料 5 原子力関係事業の進捗状況
（環境庁）
- 資料 6 平成 10 年度原子力関係予算について
（自治省）
- 資料 7 平成 10 年度原子力関係予算原子力委員会ヒアリング資料
（無機材質研究所）
- 資料 8 平成 10 年度原子力関係予算原子力委員会ヒアリング資料
（外務省）
- 資料 9 原子力委員会専門委員の変更について（案）

6. 審議事項

(1) 議事録の確認

事務局作成の資料 1 第 49 回原子力委員会臨時会議議事録（案）が了承された。

(2) 平成 10 年度原子力関係予算ヒアリングについて

（警察庁、運輸省、防衛庁、環境庁、自治省、無機材質研究所、外務省）

標記の件について、警察庁より資料 2、運輸省より資料 3-1 及び資料 3-2、防衛庁より資料 4、環境庁より資料 5、自治省より資料 6、無機材質研究所より資料 7、外務省より資料 8 に基づき説明があった。

これに対し、委員より

（防衛庁に関して）

・財政事情の厳しい折であり、高額な機器の更新については各機関の年次計画を踏まえ、事務局で調整を図ってほしい
等の意見があった。

(3) 原子力委員会専門委員の変更について

標記の件について、人事案件のため非公開で審議することとした上で、事務局より資料 9 に基づき説明がなされ、了承された。

なお、事務局より、予算ヒアリングの関係で、次回委員会の開会を 9 時 45 分または 10 時とする方向で調整したい旨発言があり、その方向で対応することとした。